

# 『Mind Charging』

第 115 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 9 月 17 日

## 米ドラマ『Hawaii Five-0』スティーブ・マックギャレットの名言



### 大丈夫だ。

たった一言であることや、誰でも一度は口にしたことのある言葉ではありますが、ドラマの中のこの言葉からとても大きな“思い”を感じることができたので紹介します。このドラマはハワイで起こる犯罪に真っ向から立ち向かう特別捜査チームの活躍を描いているもので、銃の使用が許可されているアメリカということで命の危機にさらされる人を助けるシーンが非常に多く出てきます。そんな時に、主人公の『スティーブ・マックギャレット』は、必ずと言っていいほど『大丈夫だ』と声を掛けるのです。

正直言って彼がそういう時は『全然大丈夫じゃない』と思う状況の時がほとんどであり、“こんな時にそう言えるのはアメリカ人だからだ”と、日本との文化や考え方の違いというように最初は考えていましたが、徐々にエピソードを見進めていく中で、元海軍シールズという役柄を考えると必ずしもそうではないのではと考え直すようになりました。そして、彼の中にある責任感と自分のキャリアをフル活用して『絶対に助けて見せる！』という決意として『大丈夫だ』と言っているのだと思うようになりました。

スポーツの世界などでは、『絶対勝ちます！』などのコメントをすることが多く、時には『ビッグマウス』などと批判されてしまうこともあります。そんなアスリートも同じ気持ちではないかと思えます。『言ってしまったからにはやるしかない！』と、敢えて自分を追い込むように覚悟を決める意味で発するアスリートもいるかもしれません。そういう意味ではドラマの世界ではありますが、命が懸った場面でこの言葉を使うということは、並大抵の覚悟ではないということになりますね。

みなさんの中にもいるかもしれませんが、『この人に大丈夫と言われると、なぜか本当に大丈夫だと思える』という人はいますか？私にはそんな人がいて、いつも勇気をもらっています。マックギャレットのように仲間たった一言で勇気を与えられるような『人間力』を持った人が正智深谷から多く誕生してほしいと願っています。(編集委員：入試広報室 鈴木)

『HAWAII FIVE-0』(ハワイファイブオー、Hawaii Five-0)は、2010年から2020年に放送されたアメリカ合衆国のテレビドラマ。1968年から1980年にかけて放送されていた『ハワイ5-0』のリメイク版である。制作はK/O Paper Productsと101st Street Televisionで、またCBS Productionsとの共同製作。オリジナル版と同じ放送局のCBSにて、2010年に放送を開始。オリジナル版と同様ハワイ州を舞台とし、州内で起こる犯罪に立ち向かう特別捜査チームの活躍を描く。アメリカ合衆国では、オリジナル版の初回が放送された1968年9月20日から42年後の2010年9月20日月曜日に放送がスタート。2020年4月3日に最終第10シーズンの2時間スペシャルをもって完結した。(Wikipedia 参照)